



沖縄地区税関 管内貿易概況（確定） 平成30年分

（増減・伸率は対前年比）

●平成30年のポイント

●輸出

・輸出総額は 285 億 43 百万円、対前年比 11.8%減（2年ぶりの減少）

- ・主な減少品目は「輸送用機器」(▲62.3%)、「再輸出品」(▲8.4%)、「鉄鋼」(全減)
(主な増加品目は「その他の化学製品」(3.7倍)、「肉類及び同調製品」(2.1倍)、「果実及び野菜」(3.1倍))
- ・国別構成比は中国(42.7%)、香港(11.4%)、台湾(8.4%)、韓国(6.5%)、フィリピン(5.2%)

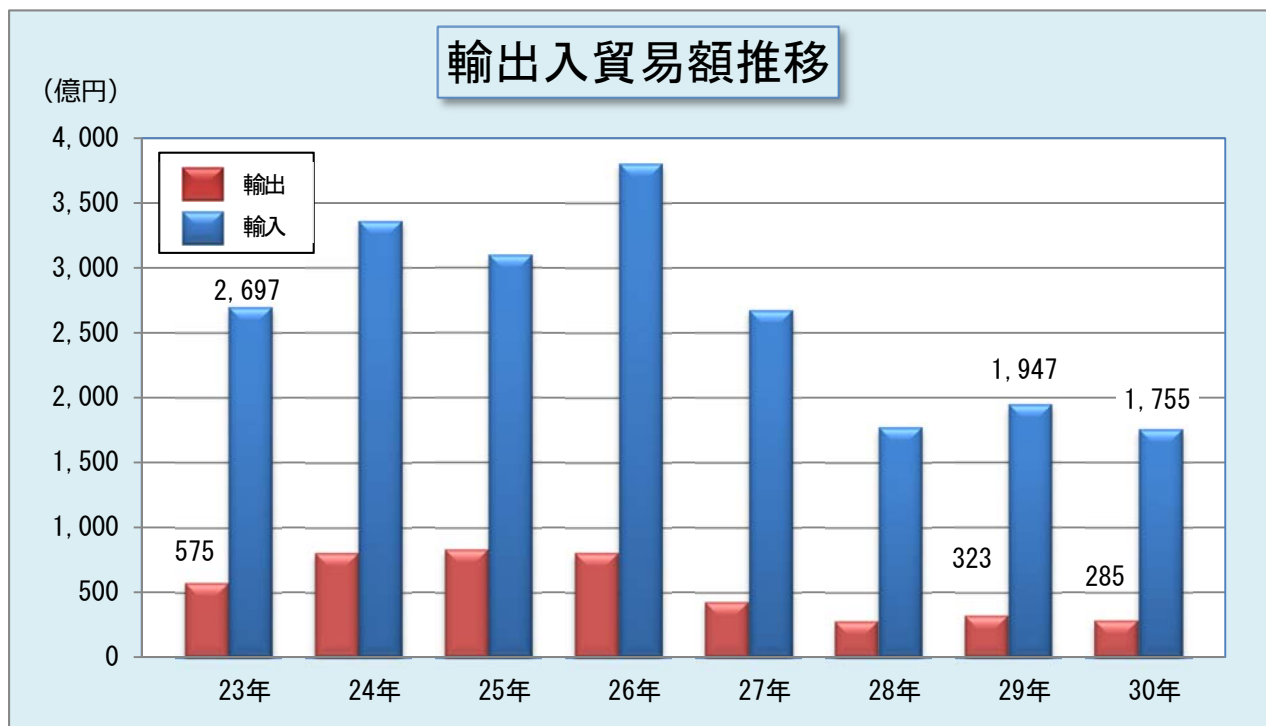
●輸入

・輸入総額は 1,754 億 52 百万円、対前年比 9.9%減（2年ぶりの減少）

- ・主な減少品目は「輸送用機器」(▲41.3%)、「原油及び粗油」(▲24.7%)、「石油製品」(▲13.3%)
(主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」(16.0%)、「一般機械」(41.7%)、「木製品及びコルク製品(除家具)」(26.9%))
- ・国別構成比はオーストラリア(19.6%)、アメリカ(17.4%)、中国(11.4%)、韓国(9.4%)、サウジアラビア(7.8%)

●差引

・差引額は 1,469 億 9 百万円の入超（前年は 1,623 億 62 百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 再輸出品 (117億13百万円、▲8.4%)	41.0%	中国(94億82百万円、26.8倍) フィリピン(11億38百万円、▲73.3%)
2 一般機械 (32億87百万円、4.1%)	11.5%	香港(13億7百万円、▲7.9%) 台湾(2億86百万円、▲24.9%)
3 金属鉱及びびくず (25億87百万円、0.4%)	9.1%	韓国(10億54百万円、11.8%) 中国(8億26百万円、▲20.8%)
4 パルプ及び古紙 (24億61百万円、▲13.1%)	8.6%	中国(14億1百万円、17.5%) 台湾(3億96百万円、▲49.5%)
5 輸送用機器 (14億54百万円、▲62.3%)	5.1%	スリランカ(6億65百万円、98.9%) フィリピン(2億63百万円、86.1%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 その他の化学製品(+4億4百万円、3.7倍) カナダ</p> <hr/> <p>2 肉類及び同調製品(+3億49百万円、2.1倍) 香港、台湾</p> <hr/> <p>3 果実及び野菜(+3億円、3.1倍) シンガポール、香港</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 輸送用機器(▲23億98百万円、▲62.3%) 韓国、香港</p> <hr/> <p>2 再輸出品(▲10億81百万円、▲8.4%) 韓国、フィリピン</p> <hr/> <p>3 鉄鋼(▲5億2百万円、全減) 台湾</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (122億1百万円、4.0倍)	42.7%	再輸出品(94億82百万円、26.8倍) パルプ及び古紙(14億1百万円、17.5%)
2 香港 (32億59百万円、▲9.1%)	11.4%	一般機械(13億7百万円、▲7.9%) 精油・香料及び化粧品類(4億35百万円、3.6%)
3 台湾 (23億91百万円、▲35.2%)	8.4%	金属鉱及びびくず(4億59百万円、▲1.5%) パルプ及び古紙(3億96百万円、▲49.5%)
4 韓国 (18億65百万円、▲82.4%)	6.5%	金属鉱及びびくず(10億54百万円、11.8%) 精密機器類(3億61百万円、▲56.7%)
5 フィリピン (14億76百万円、▲67.3%)	5.2%	再輸出品(11億38百万円、▲73.3%) 輸送用機器(2億63百万円、86.1%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 天然ガス及び製造ガス (206億81百万円、16.0%)	11.8%	オーストラリア(206億17百万円、40.7%)
2 石炭 (205億87百万円、2.2%)	11.7%	オーストラリア(122億85百万円、18.7%) インドネシア(70億96百万円、▲21.0%)
3 輸送用機器 (202億21百万円、▲41.3%)	11.5%	アメリカ(191億66百万円、22.4%) 中国(7億33百万円、57.7%)
4 原油及び粗油 (192億98百万円、▲24.7%)	11.0%	サウジアラビア(136億25百万円、▲43.8%) ロシア(56億72百万円、4.2倍)
5 石油製品 (139億30百万円、▲13.3%)	7.9%	韓国(128億68百万円、▲19.3%) 中国(8億86百万円、405.1倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 天然ガス及び製造ガス(+28億57百万円、16.0%) オーストラリア</p> <hr/> <p>2 一般機械(+23億59百万円、41.7%) フランス、カナダ</p> <hr/> <p>3 木製品及びコルク製品(除家具)(+10億62百万円、26.9%) マレーシア、インドネシア</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 輸送用機器(▲142億50百万円、▲41.3%) カナダ、ベトナム</p> <hr/> <p>2 原油及び粗油(▲63億25百万円、▲24.7%) サウジアラビア</p> <hr/> <p>3 石油製品(▲21億33百万円、▲13.3%) 韓国</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (343億67百万円、30.3%)	19.6%	天然ガス及び製造ガス(206億17百万円、40.7%) 石炭(122億85百万円、18.7%)
2 アメリカ (304億66百万円、5.2%)	17.4%	輸送用機器(191億66百万円、22.4%) 電気機器(16億83百万円、▲0.9%)
3 中国 (199億70百万円、8.9%)	11.4%	その他の雑製品(25億16百万円、0.2%) 電気機器(24億97百万円、6.1%)
4 韓国 (165億5百万円、▲19.8%)	9.4%	石油製品(128億68百万円、▲19.3%) 電気機器(5億67百万円、▲26.6%)
5 サウジアラビア (137億20百万円、▲43.7%)	7.8%	原油及び粗油(136億25百万円、▲43.8%) プラスチック(92百万円、▲1.9%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

